

京丹後市立図書館

2022年度

おすすめの本

低学年
1・2年生向き

『かんけり』（アリス館）

石川 えりこ/作



まだつかまってい^{ひと}ない人は、鬼より先に缶^{おに}をけり、みんな^{さき}を助^{かん}けます。私は、缶^{たす}をけるのがこわくて、まだ誰^{だれ}も助^{たす}けたことがありません…。一人^{ひとり}の少女^{しょうじょ}の心^{こころ}の動^{うご}きを、缶^{かん}けりの遊^{あそ}びを通^{とお}して描^{えが}いた絵^{えほん}本^{ほん}。

『クロのあたらしいうち』（徳間書店）

エマ・チチェスター・クラーク/作・絵 こだま ともこ/訳



野菜^{やさい}畑^{ばたけ}を見張^{みは}るよう、がみがみ^いと^いうジョーンズさん。クロは一生^{いっしょう}懸命^{けんめい}、畑^{はたけ}の番^{ばん}をしましたが、野菜^{やさい}を食^たべにきたウサギ^{うさぎ}の面^{めん}倒^{たう}もみて、ジョーンズさん^しに叱^{しか}られ…。やさしい^{いぬ}犬^{いぬ}が自^じ分の^{ぶん}うち^みを見^みつけ^{えが}るま^{こころ}で描^{えが}いた心^{こころ}あたたまる^{えほん}絵^{えほん}本^{ほん}。

『どうしてどうして?』（小学館）

トニー・ミトン/文 ポール・ハワード/絵 アーサー・ピナード/訳



どうして^{たいよう}太陽^{たいよう}はあ^あちもこ^{あか}ちも明^{あか}るくし^{あか}ゃうの? どうして^{あめ}雨^{あめ}は世^せ界^{かい}をび^ぬしょ濡^ぬれにしようとするの? 眠^{ねむ}っちゃ^{ねむ}たら僕^{ぼく}はど^いこに^い行くの…? 知^しりた^しが^りやの^こぐま^まの素^そ朴^{ぼく}な疑^ぎ問^{もん}に、お母^{かあ}さん^{かあ}ぐま^{こた}が^えやさしく^{えほん}答^{こた}える^{えほん}絵^{えほん}本^{ほん}。

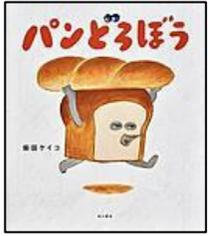
『なけないちっちゃいかえる』（鈴木出版）

エクトル・シエラ/作 やまうち かずあき/絵



ち^なち^なち^なや^ない^なか^なえ^なる^なは^なま^なだ^な鳴^なく^なこ^なと^なが^なで^なき^なず、^{れん}ひ^しり^じで^じ練^{れん}習^じして^して^しみ^して^しも「ケ…ケ…ケ…」と鳴^なく^なの^なが精^{せい}い^{せい}っぱ^{せい}い。そ^そん^そな^なある^ある^あ日^ひ、動^{どう}物^{ぶつ}た^たち^ちの^な鳴^な声^{こゑ}を^き聞^きいて…。子^こど^こも^もた^たち^ちが^が素^す直^なに^な自^じ分^{ぶん}ら^らしく^そ育^{そだ}つ^たて^たほ^{ねが}しい^{ねが}との^こ願^{ねが}い^こが^こ込^こめ^こら^これた^{えほん}絵^{えほん}本^{ほん}。

『パンどろぼう』(KADOKAWA)



柴田 ケイコ/作

パンどろぼうは、おいしいパンを食べるのが大好き。ある日、パンどろぼうは、森の中で「せかいいちおいしい」と書いてあるパン屋さんを見つけた。さっそくパン屋にしのびこんで、焼き立てパンをぬすんだけれど…。

『きみのなまえ』(佼成出版社)



あんず ゆき/作 かなざわ まゆこ/絵

近所の林で見かけた、寂しそうな野良犬。たくとは家で保護しようと貼り紙をするのですが、その貼り紙が感動のドラマを生み出し…。実話を元にした、一匹の犬と、その「なまえ」にまつわる物語。

『もぐもぐどうぶつえん』(ひさかたチャイルド)

なかの ひろみ/文・構成 福田 豊文/写真



「えさの時間」をのぞいてみると、動物たちの本来のすがた、スタッフたちの愛情と努力がわかる! 動物園での動物たちの食事の様子と内容を写真で紹介。楽しくながめるうちに、社会への関心が生まれてくる一冊。

『せなかのともだち』(PHP研究所)

萩原 弓佳/作 洞野 志保/絵



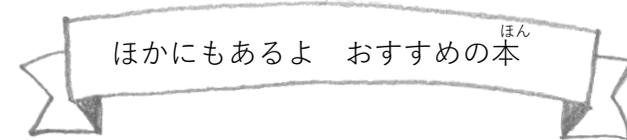
フズワ森の下の森には、とても意地の悪いヒツジが住んでいました。その背中の上に落ちたのは、上の森に住むおこりん坊のハリネズミ。ヒツジの毛とハリネズミのハリがからまって、とれなくなってしまう…。

『さとうとしお』(ひさかたチャイルド)



どの家庭にも常備してある砂糖と塩。見た目がそっくりな2つの調味料の違いを、味、熱を加えたときやお湯にと溶かしたときの反応、結晶の形、つくり方、使い方などを通して紹介する。

無断での複写・転載を禁止します。本の内容紹介はTRC MARCより転載しています。



『ちいさなしまのだいもんだい』
スムリティ・ブラサーダム・ホールズ/文
ロバート・スターリング/絵
なかがわ ちひろ/訳 (光村教育図書)

『かさぶたくん』
やぎゆう げんいちろう/さく
(福音館書店)

『アップルパイたべてげんきになあれ』(国土社)

茂市 久美子/作 狩野 富貴子/絵



ゆうたろうが「にんにん」とおまじないを唱えと、あつあつのリンゴは、たちまちひんやりと冷たくなり…。怪我をした友だちを気遣うゆうたろうの、やさしい気持ちが伝わるお話。

『おしっこもらスター』
田中 六大/作
(あかね書房)



貸し出し中の本は予約もできます。くわしくは職員におたずねください